



CLUB OFFICE  
京都YMCA 三条本館  
京都市中京区三条通柳馬場角  
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

# Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS  
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2020

3

Bulletin  
2020.3.1発行  
第34巻第9号通巻411号

主  
題

国際会長 はい、私たちは変えることができる  
アジア会長 アクション  
西日本区理事 風となれ、ひかりとなれ  
京都部部长 限界を超える

"Yes we can change"  
"Action"  
こころ豊かにあるために 輝くために  
"Y's Power? No limit!"

聖  
句

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。  
ヨハネによる福音書 15章5節



## 「プリンスクラブ35周年に向けて」

第22代会長 西村 博

来年プリンスクラブは、35周年を迎えます。この機会に私がワイズメンズクラブを知ったきっかけ、何故プリンスクラブを選んだのかその事について先ずお話ししたいと思います。私がワイズメンズクラブを知ったのは、子どもの小学校の同級生のお父さんが当時パレスクラブのメンバーで、その方の紹介でパレスクラブの例会にお邪魔したのがきっかけでした。今でも忘れませんが、1986年12月の第二週か第三週目の日曜日、その日が私のパレスクラブの入会式の予定だったと記憶しています。がその直前、たまたま私の友人のお宅の竣工パーティの席で隣に立っておられたのが廣井ワイズで、ワイズメンだと言うことで、実はパレスクラブに入会するつもりですとの話をさせて頂きました。そこで廣井ワイズから今度新しいワイズメンズクラブを設立しようと思っておりますとの話をお聞きしました。新しいクラブはファミリーを中心にし、我々の子ども達の未来の為に何をしていかなければならないかを考えていけるようなクラブづくりに邁進する覚悟ですとの案内をいただきました。このことを聞いた私と友人は、プリンスクラブに入会することに決めたのでした。

12月8日プリンスクラブの誕生、チャーターナイトです。総勢28名でのプリンス号の発進です。親クラブのパレスクラブからも多くのメンバーがお祝いに駆けつけて頂きました。その他、日本区からも在京の各クラブからも本当に多くのメンバーから祝福をして頂きプリンスクラブが誕生いたしました。それから、ほぼ35年が経とうとしています。その間、台中エバーモアークラブ、ハワイウエストオアフクラブとのIBC締結、東広島クラブ、東京サンライズクラブとのDBC締結がありました。

クラブも10年を迎える頃には順調に、メンバーも50人近くになり、クラブ内ではそろそろ新しい子クラブを作ろうかとの話が色んなところから出てきたように記憶しています。エクステンションですね！これがなかなかの難問でしたがやっと11年目にウエルクラブのエクステンションに漕ぎつけました。

2007～2008年クラブ会長をさせて頂きました。私の会長期には、クラブ活動の軸として考えていたのは、ワイズの基本に立ち返りYMCAをバックアップしていくと言うことでした。従って、地域奉仕活動もYMCAサービスに繋がるものと位置づけYサ・CS・環境事業の各委員会をひとつにまとめ活動を企画していきたいと考えていました。

<次ページへつづく>

会長主題

守るために  
変えてゆこう  
少しづつ

会長	小野 敏明
副会長	廣井 武司
	今西 英隆
書記	岸 裕也
会計	飯尾 豊
ネット会長	小野 瑞穂

賞賛月間

EF・JWF

3月 例会案内

**4日(水) 通常例会**  
大阪母子医療センター  
看護師の中長容子さんに、小児がんについてお聞きします。

**17日(火) 通常例会**  
ウエルクラブとの合同例会。CSアワーを開催します。

例会出席

2月第一	14名
2月第二	13名
在籍者数	17名
メーキャップ	0名
出席率	100%

BFポイント

切手	0pt
現金	16,000円
累計	16,000円

ファンド

	0円
	0円
累計	161,050円

ニコニコ

2月第一例会	5,000円
2月第二例会	7,000円
累計	51,500円

<前ページより>

今プリンスクラブは、Yサ・CS事業は、委員長の頑張りですごく充実していると感じています。私の会長期には“果敢に！そして誠実に”を掲げさせて頂き一年間メンバー皆様のお蔭で何とか全うできたように思い感謝と共に振り返っています。

廣井京都部部長期には京都部メネット事業主査をさせて頂きました。その時に各クラブへ訪問させて頂く多くの機会に恵まれ、外から改めてプリンスクラブを見る事が出来、プリンスクラブの良さを感じる事が出来ました。クラブライフを充実した楽しいものとするためにも、またメンの活動をサポートしていただくと言う点からも家族、特にメネットの理解と協力は不可欠であると改めて深く思いました。メネットにはクラブ事業や活動について是非興味関心を持っていただき初心に立ち返ってファミリーとしてのプリンスの活動に協力したいと思いました。

私がプリンスクラブに入会を決意した大きな理由でもある廣井ワイズの新しいクラブ創りの考え方“ファミリーを中心にし、我々の未来の子ども達の為に何をしていかなければならないかを考えていけるようなクラブ”これこそまさに我がクラブの基本のコンセプトではないでしょうか。

35周年に向けて実行委員会も立ち上げられています。さまざまな分野で果敢な挑戦をしていく必要性があると思います。足元を固めつつ、誠意を持って事に当たり、結果として結束のある良きプリンスクラブの実現に皆で邁進していきたいと思っています。微力ながら私もその実現に努めていきたいと思っています。メンバー一丸となって心をひとつに頑張りましょう！

ワイズメンズクラブの向から先 元理事にお聞きしました。

ワイズに育てられて感謝！

第20代西日本区理事

岩本 悟（熊本にし）

京都プリンスクラブの皆様こんにちは、第20代西日本区理事を務めさせて頂いた熊本にしクラブ岩本悟です。その節は皆様の絶大なるご支援の基、大過なく理事職を終える事ができました。改めて感謝申し上げます。

さてこの度、森伸二郎ブリテン委員長から「理事職を終えて、今後のワイズの方向を示唆する原稿を」との難しいご依頼を受けました。森ワイズとは、2004-05柴田理事の際、書記と地域奉仕事業主任という同期役員の関係で親しくさせております。ご期待に沿えるかどうか不明ではありますが、私の29年間のワイズ人生を語る事によって、ご参考にして頂きましたら幸いです。

私がジェーンズに入会したのは37歳。家が近所で親しくしていた田上正ワイズの誘いで入会。以来田上ワイズを追っかけるように第1回西副区大会のホストクラブで役員をこなしながら分科会の盛り上がり、交流の楽しみを満喫してワイキチへとスタートを切りました。田上ワイズが10代目会長の際、記念事業で新クラブを作ろうとの中で、私に初代会長が任命され熊本むさしクラブをチャーター。新入会の約20名の意識高揚に岡本尚男ワイズを講師に招いて研修会等実施してクラブのMCに努め区大会にて色々な賞を受賞できました。その後DBC/IBC交流は全て参加。7年後、熊本ひがしクラブを作る際も3年間限定で移籍して応援し、その後むさしに復帰して部長を務めました。部長の活動計画の1つに「熊本市西部方面に新クラブを」と掲げ、田上ワイズに設立準備委員長を引き受けて頂き、熊本にしクラブチャーターと同時に、にしクラブに移籍。29年間にジェーンズ・むさし・ひがし・むさしからにしへ、4クラブにメンバーとして在籍し、内3クラブがチャーターメンバーです。その間、区役員は会計・事業主任・部長から理事へ。

理事に駆ける想いは、人一倍強かったと思います。覚えておられないと思いますが、理事就任所信表明で2つのお願いと1つの決意表明を致しました。内1つのお願いは、区役員 部役員・会長経験者に求めたことです。「神輿(みこし)の上に乗る指揮を執った人には、担いでくれた人へのご恩返しとしての義務と責任がある」それは、組織を活性化させ 世の為 人の為に尽くし、後継者を育てる使命がある事を自覚する事です。率先垂範これを実践してEMCに繋げて頂きたいと。決意表明は、「目標達成の為にワイズにご恩返しするために、ワイズに命を捧げるつもりで頑張る」旨です。

29年間素晴らしいワイズ仲間にご指導ご鞭撻をいただき今の自分があるのを心底感謝しています。私の長男をワイズに引き込んだのも、同じくワイズ仲間にご育て頂きたかったからです。長男も会長・主査・LD委員をさせて頂きながらそれなりに成長しているようです。重ねて御礼申し上げます。

最後に、ワイズが大好きで色々な役を永く一生懸命にさせて頂いたご縁で、素晴らしい仲間と兄弟以上のお付き合いをさせて頂いております。これは何にも代えがたい人脈であり私の宝物です。お陰様で色々な会合に参加する楽しみも増えますし、心豊かな人生を送る事に繋がっております。是非 全国のワイズメンが、ワイズ活動を大いに楽しんで頂き、自分や家族の幸せ、豊かさの為にワイキチになって下さい。それがワイズ将来構想特別委員会の切なる願いでもあります。長文になりました事 お許しください。

## 2月第一例会

TOF

2020/2/5  
廣井 武司

恒例となった2月のウエルクラブとの合同例会、今夜は盛り沢山のプログラムが企画されていました。いつもより準備に時間が必要と思い、約1時間前に会場へ行くと、そこには多くのメンバーが忙しく事前準備にかかっていたおられました。始まる前のこの活気、久しぶりに気分が高揚してきます。例会に少し時間に余裕を持って出るのは仲間との会話などクラブの楽しみも倍増するように感じます。

今夜はCSアワー例会、多くのゲストもお迎えしています。しかも、その前に嬉しいことに合同入会式が予定され、2クラブとも新しい会員を迎える式典が組まれており、京都部からは島田部長、山下EMC事業主査、また西日本区から牧野EMC事業主任の出席をいただきました。わがプリンスクラブは久しぶりの入会式、準備に手ばかりはないか、会長・三役緊張して確認作業を進め例会開会。

初めての合同入会式、小野会長の式辞から始まり十分にウエルクラブ田栗会長との連携もよく、スムーズに進行されました。そしてウエルクラブには奥村 泰ワイズ、プリンスクラブには飯尾ワイズ紹介のクラブでは顔なじみの野村 勇ワイズが誕生、メンバー一同の歓迎の握手で祝福されました。これからのクラブでの活躍をお祈りしています。

いつもの例会なら2卓のところ、今日は4卓30名、この雰囲気はいつもほしいと感じたのは私だけでしょうか、こうして楽しく食事が進み、交流が深められました。

CSアワーは齊藤CS委員長の進行で始まり、プリンスクラブとは長年の交流がある関西盲導犬協会から濱本会長のご挨拶と岡本様より現在の協会の現状を詳しく説明していただきました。2016年からの寄付金の大幅減収など多くの問題提起がされました。その後、毎年クラブで行っている協会への支援金が小野会長より手渡されました。

次に子どもシェルターののさん「はるの家」代表の安保千秋様より全国に広がる子どもシェルターのお話や京都に展開されている事業の内容などのお話をいただきました。そのあと、クラブからの支援金と昨年11月に行ったチャリティーゴルフで集まった寄付金の贈呈がおこなわれ中身充実の例会は終わりました。その後BARで野村ワイズを囲み2次会で楽しく歓談の時をもちました。



## 2月第二例会

ピンクシャツデー

2020/2/19  
森 伸二郎

「例会には何かピンク色の物を身に着けて参加する事」という通達が、例会数日前にドライバー委員長からあった。京都YMCAのピンクシャツデーには一週間早けれど、我がクラブでは2月の第二例会をピンクシャツデー例会とするとの事。

ピンクシャツデーとは、世界的いじめ反対運動のシンボルなのだ。2007年カナダの学生2人から始まったいじめ反対運動なのだ。今、京都YMCAもいじめに対して向き合おうとしていて、わがプリンスのメンバーもそれに共感。その証にピンクの何かを身に着けて例会に出席した。藤尾連絡主事からのいじめの現状報告が、スライドを交えて説明され、主に小学生に多いけれど、現在ではSNS上でも発生しているとの事でした。

その後、いつもとはちょっと趣向を変えた2分間スピーチ。メンバー全員に当たるのだが、スピーチのお題は、その時にないとわからない。事前までスピーチのテーマが与えられていないのがいつもと違ったところ。その場で与えられたテーマのスピーチを、という事なんだけど、みんなそれなりに如才なくスピーチをこなす。意外と事前にテーマが与えられている時よりも気楽に話ができる様に思える。多分即興だから多少おかしな事を言っても、またデーマから徐々にズレても、許されそうに思えるからかも。そしてスピーチを通してメンバーの意外な一面も垣間見る事が出来て、とっても楽しいメンバースピーチの時間が持てた例会でもありました。

10月にブリテンの巻頭記事を書き、当分は依頼が来ないだろうと思っていたところ森ブリテン委員長様からの突然の現行の依頼、さあ困った。題目も定まらず徒然なるままに書いてみました。お許ください。さて今工作中です。チョット仕事のお話ししましょう、なかなかワイズで仕事の話は避けて来ましたが、私の仕事はコンピューターのソフトを作る仕事を、もうかれこれ約50年近く同じ仕事をしています。私が若い頃、行きたい大学に行けず途方に暮れて居たところ京都産業大学に拾って貰いました。そこには日本で2台しかない大型コンピューターの1台(TOSBAC-3400)が設置されていました。コンピューター専用の建物で2階のガラス張りの部屋から見える構造で、何故か操作している人が皆白衣を着て操作をしているのを今も思い出します。でも2回生の時に電子計算機概論を受講したのですがさっぱり分からなくて成績は不可、たまたま4回生の時に射撃を通じてある教授と知り合う事となり、就職先も決まって無かった私を丸善電子計算機課に就職させて頂きました。神様のいたずらかな？就職前の研修でメーカーの講習会に受講させて頂き、そこでは理論でなく実践あるのみ、初めてプログラム

を組んでコンピューターが動いたのを今も忘れません。COBOLと言う言語でした。研修も終わり就職しました。営業がコンピューターを販売して私がお客様の要望をお聞きしてプログラム化をしていきます、この事は今も変わりません。ただ大きく違うのは性能です。私が初めてお客様のコンピューターを動かしたのはメモリーが4KB=4000文字(今のPCは4GB何と100000分の1)でした。それも磁気コアと言う人が手で小さな磁石を編み込んだメモリーでした。プログラムを作るのに一か月、入力する(カードもしくは紙テープにパンチする)のに一週間、コンパイル(人間語COBOLから機械語の変換)に1日5回、エラーが出ればプログラムの修正、コンパイル、本稼働前は徹夜の連続でした。辞めようと思った事はありません、よっぽど好きか、他に何もなかったのか、コンピューター馬鹿なのか、自分ではわかりません。でも幸せなのは一部真空管を使ったコンピューター、トランジスタ、IC、LSI、超LSIと時代時代のコンピューターを動かしてきた喜びがあります。お客様から生きた化石(シーラカンス)と呼ばれながら、これからも生涯現役を目指します。話が取り留めのない話になりました。お許し下さい。



## 1. 2020年4月からの子どもウエルネスプログラム申込み

4月スタートのクラスの申込受付をします。  
 クラスの詳細は プログラム予約サイトe-YMCA (京都) をご覧ください。

◆Web受付：受付中 ※定員に達し次第、電話にてキャンセル待ちを受け付けます。

Tel 受付：受付中

◆募集プログラム 野外体験学習プログラム スイミングスクール 体操 サッカー バasketボール キッズダンス アフタースクール

※お申込み・お問合せ：京都YMCAウエルネスセンター (TEL) 075-255-4709

詳しくは予約専用サイトe-YMCAをご覧ください。

<https://e-ymca.appspot.com/kyoto/index>

2月度 役員会報告	3月 スケジュール	3月 
<p><b>報告事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●次々期京都部部长にキャピタルクラブ石倉ワイズ内定</li> <li>●西日本区大会登録一次締切3月末</li> <li>●東日本区大会登録4月20日締切</li> <li>●神戸ポートクラブ大野勉ワイズが次期アジア太平洋会長に就任</li> </ul> <p><b>承認された事項</b> なし</p>	<p>4日(水) 第一例会 19:00 グランドプリンスホテル</p> <p>8日(日) 卒業リーダー祝会 京都YMCA</p> <p>17日(火) 第二例会 19:00 グランドプリンスホテル</p> <p>25日(水) 役員会 19:30 廣井事務所</p>	<p>9日 西村 博 16日 三村 良行</p> <p><b>編集後記</b></p> <p>連日のコロナウイルス騒動。ワイズメンとして、如何に対応するか？真価が問われる時。ちょっと大げさ過ぎるかなあ。早期終息を望むばかり。</p>